

# 環境保全計画書

関西図書印刷株式会社

神戸工場

## 目次

1. 環境保全に関する基本方針
2. 環境保全に関する組織の現況
3. 目標
4. 各種対策に係る計画
  - (1) 環境保全活動
    - ① 省エネルギー活動の推進
    - ② 廃棄物の適正処理と減量
    - ③ 再生製品等の使用
    - ④ 地域社会への参画
  - (2) 公害防止対策
    - ① 水質汚濁防止対策
    - ② 産業廃棄物対策
  - (3) 地球温暖化防止対策

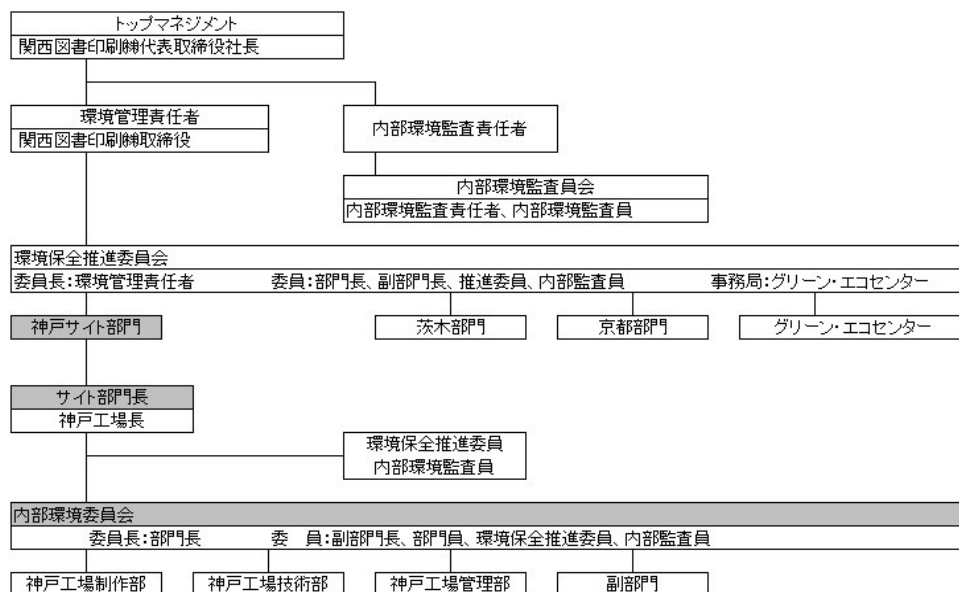
### 1. 環境保全に関する基本方針

関西図書印刷株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最も重要な課題のひとつであることを考え、当社の環境に対する基本理念である「図書印刷 地球環境宣言」に従い、環境に配慮した印刷物の製版、印刷、加工及び発送業務を行うにあたり、以下の方針に基づいて環境保全活動を推進します。

- (1) 関西図書印刷株式会社の事業活動が環境に与える影響を捉え、経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定め、見直し、環境保全活動の継続的改善と向上を図ります。
- (2) 関西図書印刷株式会社の環境側面に関係して適用可能な環境関連法令、各所在地の自治体等における環境関連条例、協定、及び当社が同意するその他の要求事項を順守し、環境汚染の予防に努め、地域社会と共生します。
- (3) 関西図書印刷株式会社の事業活動に関わる環境に与える影響のうち、次の項目について、環境保全活動を優先的に実施します。
  - ① 廃棄物の減量及び分別強化によるリサイクルの推進
  - ② 電力・ガス等の節電と省エネルギー活動
  - ③ 排水、騒音、振動等の適正管理
  - ④ 化学物質の適正管理
  - ⑤ 新聞工場における梱包・包装資材の分別強化及びリサイクルの推進
- (4) 内部環境監査を実施し、自主管理による環境マネジメントシステムの実行、維持、向上に努めます。

この環境方針は、関西図書印刷株式会社の従業者に周知するとともに、一般の人々にも公表します。

### 2. 環境保全に関する組織の現況



### 3. 目標

当社では事業活動の環境負荷低減を目指し、環境活動を実施していく。

4. 各種対策に係る計画  
 (1) 環境保全活動 …… ①省エネルギー活動  
 (3) 地球温暖化防止対策

・ 2021年度の目標

エネルギー使用量及び消費電力量を前年実績より1%削減する。

	消費電力量	エネルギー使用量(原油換算値)
前年実績	4,553千kwh/年間	1,147kl/年間
当年目標	4,507千kwh/年間	1,136kl/年間

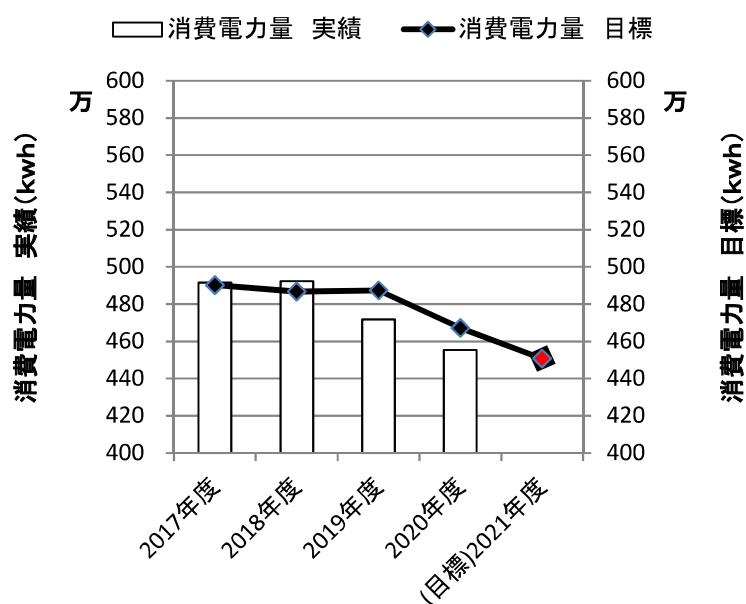
※CO2排出量の約99%は電力に起因

・ 環境活動

電力が大幅に増加した場合に原因追究及び対策を実施を行う。

年度別消費電力量

詳細内容



エネルギー使用量及び消費電力量を前年実績より1%削減する。

・ 将来削減目標

今後、大幅に消費電力量が増加した場合には、原因追究及び対策を行う。

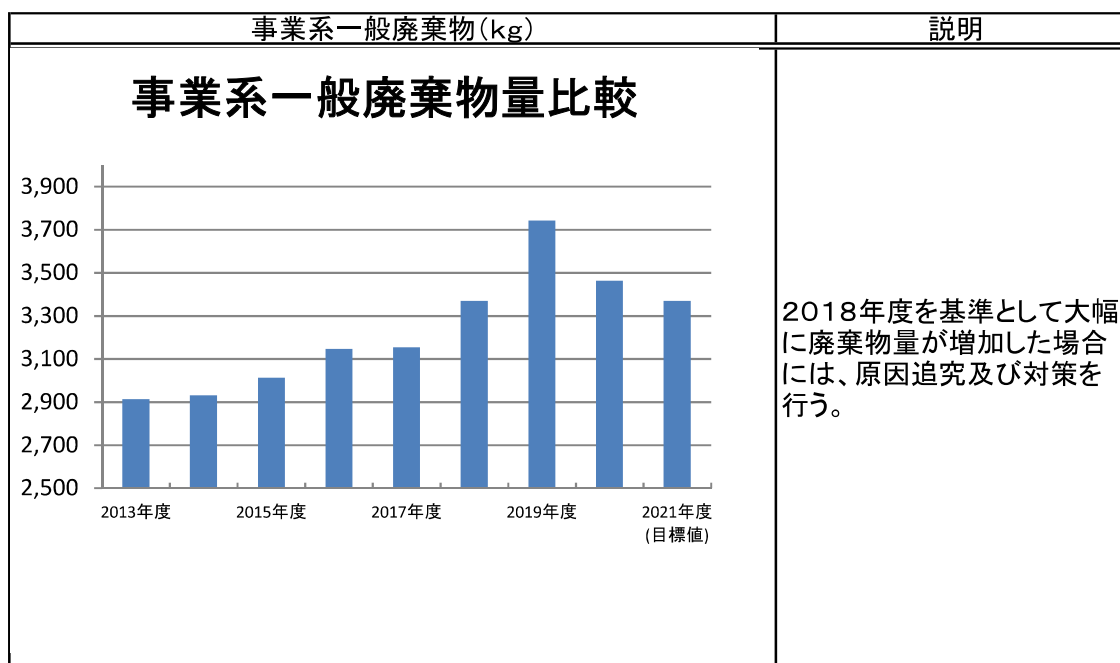
4. 各種対策に係る計画  
 (1) 環境保全活動・・・② 廃棄物の適正処理と減量

・ 環境への負荷量及び目標・実績数値

	2018年度		2021年度	
	1ヵ月平均	年間	1ヵ月平均	年間
目標	2018年度実績と同等		2018年度実績と同等	
	244kg以下	2,931kg以下	280kg以下	3,369kg以下
実績	280kg	3,369kg		

・ 今年度の主な施策内容

2018年度と同じ目標数値を設定し、大幅に増加した場合には、原因追究及び対策を行う。



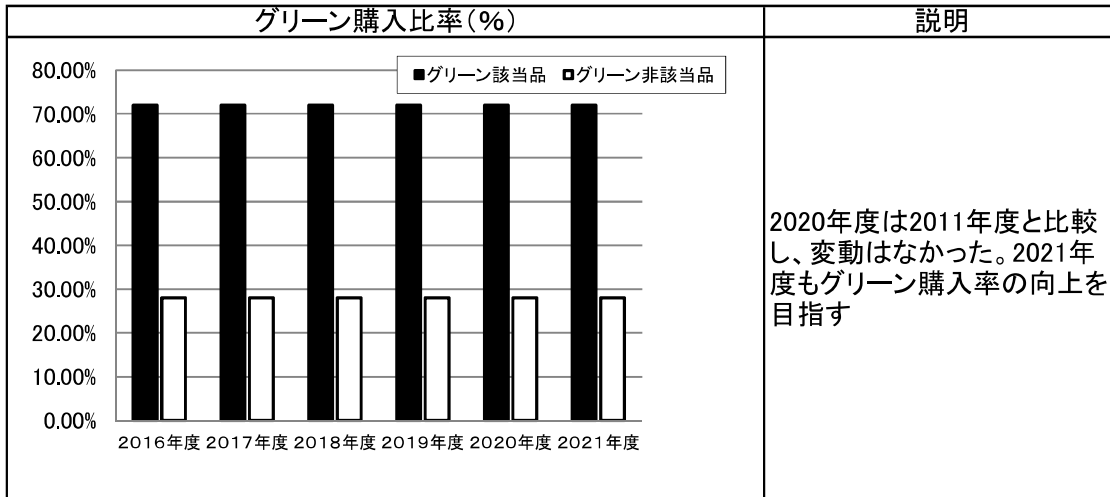
・ 将来の削減目標

2020度も2018年度同様に清掃の徹底等により廃棄物量が増えた。2021年度も2018年度を基準とし、今後大幅に廃棄物が増加した場合には、原因追究及び対策を行っていく。

4. 各種対策に係る計画  
 (1) 環境保全活動・・・③ 再生製品等の使用

・ 今年度の主な施策内容

No.	施策内容	詳細
(1)	グリーン購入の推進	積極的にグリーン購入該当品を使用する。



- ・ 将来の削減目標  
 当事業所は、事務用品のグリーン購入率100%を目指し、今後もグリーン購入該当品や再生製品の購入を推進していく。

4. 各種対策に係る計画  
 (1) 環境保全活動・・・④ 地域社会への参画

・ 昨年度の主な活動実績

No.	施策内容	詳細
(1)	地域社会への参画	工場見学及び工場周辺の美化活動等、地域社会への参画を積極的に行っていく。

昨年度 活動実績
新型コロナウイルスの影響により受け入れなし。

将来の取り組み

- ・ 当面は新型コロナウイルスの影響により、受け入れが難しい状況。

#### 4. 各種対策に係る計画

##### (1) 公害防止対策 … ① 水質汚濁防止対策

#### ・ 昨年度の実績

計4回排水分析を行い、いずれも自主基準値以内の数値だった。

#### ・ 今年度の目標

以下の自主基準値内であること

測定項目	温度 [°C]	pH [mg/L]	BOD [mg/L]	COD [mg/L]	SS [mg/L]	n-Hexan 抽出物質 [mg/L]	窒素 含有量 [mg/L]	磷 含有量 [mg/L]	沃素 含有量 [mg/L]
自主 基準値	<40	5< <9	≤2000	≤160	≤2000	≤5	<1200	<160	≤220

#### ・ 今年度の主な施策内容

No.	施策内容	詳細
(1)	排水適正管理の従業者への周知	環境方針や排水の環境に与える影響の周知を行なう。

#### 内容

測定項目	温度 [°C]	pH [mg/L]	BOD [mg/L]	COD [mg/L]	SS [mg/L]	n-Hexan 抽出物質 [mg/L]	窒素 含有量 [mg/L]	磷 含有量 [mg/L]	沃素 消費量 [mg/L]	
自主基準値	<	5<<9	≤2000	≤160	≤2000	≤5	<1200	<160	≤220	
2016 年度	6月	24	7.3	<3.5	-	122	<1.0	1.3	0.1	<5
	9月	25	7.0	4.7	-	37	<1.0	2.8	0.2	<5
	12月	19	7.3	<3.5	-	30	<1.0	8.3	4.4	<5
	3月	20	7.3	3.9	-	40	<1.0	1.7	0.1	<5
2017 年度	6月	24	7.1	66.0	-	6	2	1.9	0.24	11
	9月	25	6.6	90.0	-	6	1.8	1.7	0.1	<5
	12月	19	7.0	45.0	-	51	1.8	1.4	0.1	<5
	3月	20	8.0	57.0	-	53	1.9	4.5	0.3	<5
2018 年度	6月	24	8.3	66.0	-	62	3.5	27.2	2.6	<5
	9月	27	6.9	240.0	-	144	<1.0	86.9	8.3	65
	12月	18	7.1	5.0	-	119	<1.0	2.2	0.2	<5
	3月	16	7.1	29.0	-	253	1.9	2.4	0.1	<5
2019 年度	6月	22	7.2	4.2	-	99	<1.0	0.9	0.13	<5
	9月	29	6.9	4.7	-	135	1.8	1.8	0.1	<5
	12月	17	7.5	9.0	-	97	<1.0	2.8	0.2	<5
	3月	23	7.1	7.8	-	79	<1.0	5.8	0.6	<5
2020 年度	6月	22	7.1	4.0	-	60	<1.0	1.2	0.08	<5
	9月	30	7.4	6.2	-	140	<1.0	1.1	<0.07	<5
	12月	19	7.4	31.0	-	210	1.2	1.8	0.1	<5
	3月	20	7.5	20.0	-	226	1.2	5.3	0.3	<5
2021 年度	6月	【目標】 自主基準値以内であること。								
	9月									
	12月									
	3月									

#### ・ 補足説明

排水量が10~14m<sup>3</sup>/日と低いため下水道法(50m<sup>3</sup>/日以上)には適合しないが、自主的に基準値(自主基準値)を設定し、監視している。

#### ・ 将来の目標

以下の自主基準値以内の数値を維持すること。

測定項目	温度 [°C]	pH [mg/L]	BOD [mg/L]	COD [mg/L]	SS [mg/L]	n-Hexan 抽出物質 [mg/L]	窒素 含有量 [mg/L]	磷 含有量 [mg/L]	沃素 含有量 [mg/L]
自主 基準値	<40	5< <9	≤2000	≤160	≤2000	≤5	<1200	<160	≤220

4. 各種対策に係る計画  
 (2) 公害防止対策・・・② 産業廃棄物対策

・ 昨年度の実績

・2020年度はマニフェストを98枚発行し全て、遅滞なく運用できている。

・ 当該年度の目標

・マニフェストを遅延なく運用していく。

・ 当該年度の主な施策内容

No.	施策内容	詳細
(1)	産業廃棄物対策	マニフェストを管理する。

種類	過去実績数値				説明
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
	マニフェスト発行枚数				当事業所独自のマニフェスト管理システムを使用し、B2、B4、B6、D、E票に遅滞がない事を確認している。
廃アルカリ	14	13	13	14	
廃酸	14	12	13	14	
廃油	16	13	15	20	
廃プラ(混合)	42	41	45	37	
金属くず	6	9	13	10	
汚泥	0	1	1	0	
ガラス・陶磁器くず	1	1	1	3	
木くず	1	1	1	0	
合計	94	91	102	98	

・ 将来の削減目標

産業廃棄物排出については、当事業所では管理値を設定していないが、今後も、継続して排出量を減少させる。

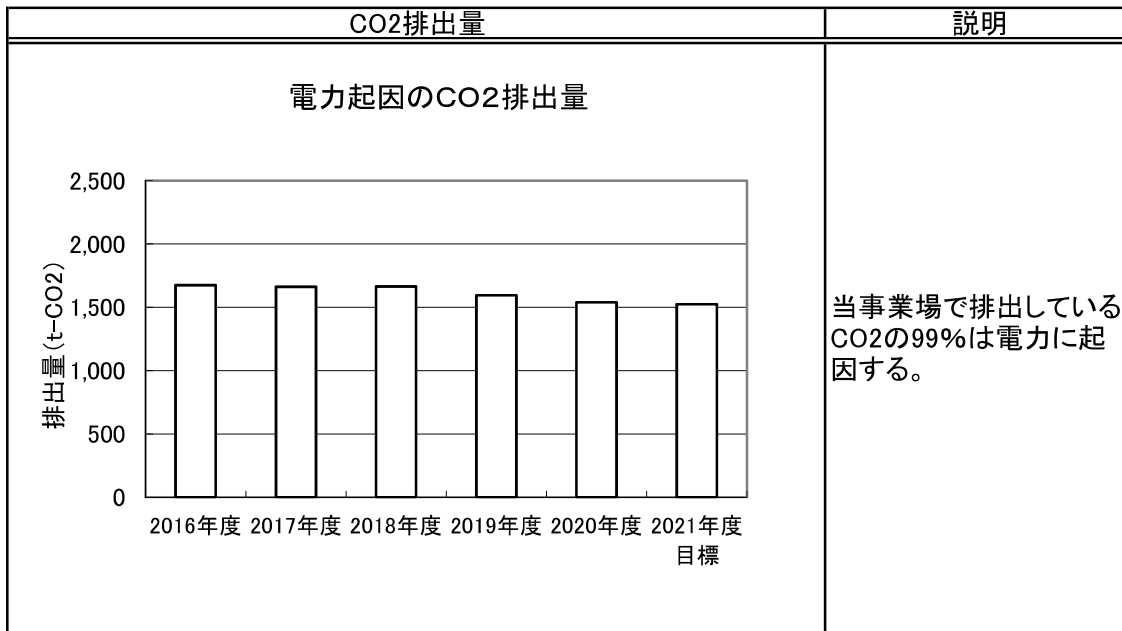
4. 各種対策に係る計画  
 (3) 地球温暖化防止対策

- 目標  
 「省エネルギーの推進」参照。

活動の区分		燃料の使用		
燃料の種類		都市ガス		
単位発熱量		45.0 MJ		
電力量	前年度(2020) 実績	10 千Nm3	4,553	千kwh
	今年度(2021) 予定	10 千Nm3	4,507	千kwh
CO2排出量	前年度(2020) 実績	24 t-CO2	1,565	t-CO2
	今年度(2021) 予定	24 t-CO2	1,549	t-CO2

- 環境活動

No.	施策内容	詳細
(1)	「省エネルギーの推進」参照。	



- 将来の削減目標

電力使用量が大幅に増加していないか監視をしていく。